

平成21.9.20

第9号



消費者だより

●発行 那須塩原市生活課 (☎ 0287-62-7126) ●編集 那須塩原市消費生活推進連絡会

今年9月からいよいよ消費者庁が創設されました。消費者被害を防止し、その安全を確保するために、基本方針の制定や消費者事故などに関する情報の集約などを実行することになります。

消費者を守る体制が整うことになりますが、私たち消費者も正しい情報を受け止め、行動することが必要です。

さて、身近なことに目を向けると今年4月からスタートした新しいごみ処理計画に従い、私たち市民のごみの出し方がより減量化、資源化を意識したものに変わりました。資源を大切に利用することや省エネルギーに気をつけることは、生活者である私たちの行動が地球温暖化防止に結びついていくものです。

今年の夏は、日照不足で野菜や米の収穫が心配されました。こんなふうに地球温暖化の影響は私たちの身边に来てています。行政や企業なども様々な取り組みをしていますが、今すぐ私たちも行動が必要です。すぐに効果を表すものではありませんが、みんなで実践すれば確実に大きな力になります。

今回は、ごみの削減や節電に取り組んだ事例を掲載しましたので、参考にしていただければ幸いです。

組んだ事例を掲載しましたので、参考にしていただければ幸いです。

組んだ事例を掲載しましたので、参考にしていただければ幸いです。



今こそ、自分にできることから行動を…

環境問題はこのままだと大変なことになります。できるだけ省エネに心がけ、環境にやさしい暮らし方を続けましょう。自分で取り組みやすいことからはじめてみませんか？

家庭で二酸化炭素(CO₂)削減にチャレンジ

※()はそれぞれ1日取り組んだ時に削減できるCO₂の量



●とちぎ発ストップ温暖化アクション！●

栃木県全体で、家庭や学校、事業所など、身近なところから取り組む活動を実施しています。詳しくは、栃木県ホームページ「とちぎ発ストップ温暖化アクション」で検索してください。

クーランセントラ見学記

那須塩原市消費生活推進連絡会の研修会で、6月29日那須塩原クリーンセンターの施設見学に行きました。

緑濃い山のなかに入つて、くと、真新しい建物が見えてきました。職員の方に案内していただき施設内へ。

可燃ごみ焼却施設は、プラントが立ち並び、まるで工場のようです。運転はコンピュータ制御されモニターでチェックされています。見学中でも収集車は入つてきます。ごみの量は3月までと比べて減っているようですが、有料化になつても慣れてくればまた増えてくるのではないでしようか。

施設の耐用年数は20年くらいと聞きましたが、ごみの出し方に気をつけて、より長く稼動して欲しいものです。

周辺の環境教育にも配慮した学習展示スペース



熱エネルギー回収のしくみを聞きました

リサイクルセンターでは、缶を圧縮成形したものを見せました。資源化に力を入れているのがよくわかります。

また、太陽光発電を設置したり、プラントで使用する水は排水せず、循環して繰り返し使つてているとのことでした。

ごみを処理するのにこれだけの施設が必要なのだと改めて実感しました。

大変ですが一人ひとりがごみを減らす意識を持たなくてはと、改めて思いを強くした次第です。

なお、施設の周囲にはピオトープや散策路があり、管理棟には図書コーナーや学習室なども設置されているので、親子連れでの見学もお勧めです。

「P&G」の出しだ方 Q & A

Q 缶ボトルのキャップは資源物とはならないの?

A 缶ボトルのキャップやのりの佃煮のびんのふたには、プラスチック等の燃えるものがついているので不燃ごみになります。栄養ドリンクのふたも同様です。



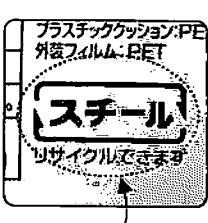
これらのマークのついでいるものは資源物です。これ以外はすべて不燃ごみです。



スチール

似ているこのマークがついているものも不燃ごみです。

これは再資源化をするときに、品質を保つためだということです。



このマークがついたものは、不燃ごみの袋に入れる

発泡スチロールにマジックで書かれたものは資源物にならないと聞いたのですが?

A これも再資源化としての品質を保つためにはあります。色がついているもの、においがついているもの、汚れや土がついているものはダメです。従つて納豆のパックも可燃ごみになります。



このマークがあるものがきれいなものだけが資源物となります。マークの下のほうに書いてあるPSの文字も重要です。よく確かめてください。

Q ピニールコーティングされた紙ってどんな紙?

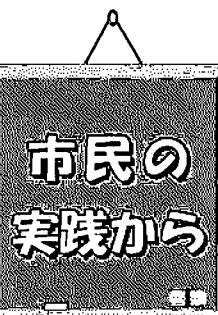
A ゆっくりちぎつてみると、まないようには、冷蔵庫にいれてもいいもの、必要ないものなど考え、正しい利用で、冷蔵庫を活用していくべきではないかと思います。

するため、冷氣の流れをよくするために、たくさん詰めこまないようには、冷蔵庫にいれてもいいもの、必要ないものなど考え、正しい利用で、冷蔵庫を活用していくべきではないかと思います。

短い時間で閉める工夫をすれば節電につながると考えます。

今、企業のほうも、省エネ、収納力、使い勝手がいいもののなど、いろいろ考えていくようです。

なお、施設の周囲にはピオトープや散策路があり、管理棟には図書コーナーや学習室なども設置されているので、親子連れでの見学もお勧めです。



昨年とちぎコープでは、環境に配慮した暮らしの見直しをするきっかけとなるよう「一日エコライフ」のチケットを配布し、多くの方に参加していただきました。そのなかから、エコを意識し取り組んだ実践をご紹介します。



●「節電」の実践では、一人で行なうよりも、家族に言葉をかけ一緒に行なうことで待機電力を減らせた。

●家庭菜園やお花に、米のとぎ汁や雨水を利用。

●雨水は、庭の打ち水として利用することでエアコンや扇風機の使用時間短縮に役立つ。

●買い物にはマイバック持参。

- 生ごみの分別をしつかり行ない、肥料にして庭に使う。
- 生ごみを乾かしてから捨てることでごみの量の削減を実践。

- 掃除機を使わず、ほうきを環境を考えるきっかけとなればと企画したチェックシートでしたが、「実践をしてみて、家族としてまとまりを持つ取り組んだことで、自分だけを主張して生活していたことに気付いたり、相手を思いやれるという大切なことを再確認できた」という声をいたたくことができました。

ただ今、
ボカシ肥料作りに
挑戦中！

- 根菜などは皮をむかずに調理することで栄養価を見直すという、エコからもう一歩進んだ再発見。

- 古着などは、ごみとして出してしまった前に、最後のお仕事として裁断し油ふき等に利用。化繊のものはほとんどの場合、古着をリサイクルする方法があります。

- 太陽光発電&オール電化で「地球環境対策」に協力
- 我が家では、今から3年前の2006年8月に太陽光発電を設置し、台所はガスレンジからIHクッキングヒーターに、お風呂は石油ボイラーから浴室暖房機能付きの自然冷媒(CO₂)ヒートポンプ給湯機(エコキュート)に変えてオール電化にしました。

- 電気の契約も、電化上手(季節別時間帯電灯)というものになり、季節や時間帯によって料金単価が異なっているので、電気料金の低い時間帯にシフトして使うところまたオトクです。
- そのうえ、太陽光発電の余剰電力を、我が家は年間7万5千円程、電力会社に売電しています。また、月々のガス代や灯油代が掛らなくなり経済的にもオトクです。

「ごみを容器に入れボカシの素をふりかけ、かき混ぜ蓋をすく。作業はいたって簡単で容器の下方には液が溜まるところがあり、この液は千倍に薄めて液肥として利用できます。でもいくつかの問題点があります。第一に臭いがけつこえ強く悪臭といえば、悪臭ですかね」「私にも出来るエコは何かないだろうか。」野菜作りも少々やっています。また「ゴミ袋も有料化になつたことだし、さっそく肥料作りをはじめてみました。

。



容器は2つあると便利です



容器の取り出し口から出た液は、

選び加熱ロスを抑えて電気代や灯油代が掛らなくなり経済的にもオトクです。

今まで燃える「ごみ」として処理していた『生ごみ』これが肥料になるなんて一石二鳥。

今年はおいしい野菜が食べられる』これを信じて取扱説明書を読みながらせつせと生

。

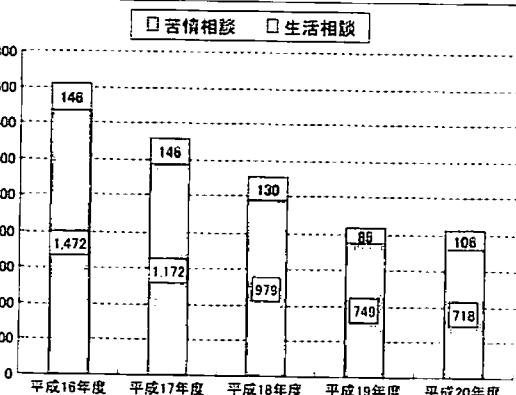
グリーンカーテン



昔から夏を涼しくする工夫は、うちわや風鈴、打ち水などいろいろありました。最近耳にする「グリーンカーテン」は、南向きの窓や壁につる性の植物をはわせて、日差しをさえぎり、室温を下げるというものです。日陰を作り、葉からの水蒸気によって周辺温度を下げる効果があるそうですが、見た目の涼しさからもおすすめです。

植物をネットや支柱を使って育てますが、きゅうりやゴーヤなど食べられるものは、楽しみがあります。あさがおは、小学生の夏休みに育てたことを懐かしく思い出します。

涼しさを手に入れるのに、クーラーのようにスイッチ一つでOK。というわけにはいかず、早くから準備しなくてはなりませんが、このような季節を楽しむ余裕が欲しいものです。



相談件数は、八二四件で前年度より十件減少しました。

苦情相談は七一八件で前年

度より三一件減少、生活相談

見えた目の涼しさからもおすすめです。

夫は、うちわや風鈴、打ち水などいろいろありました。最近耳にする「グリーンカーテン」は、南向きの窓や壁につる性の植物をはわせて、日差しをさえぎり、室温を下げるというものです。日陰を作り、葉からの水蒸気によって周辺温度を下げる効果があるそうですが、見た目の涼しさからもおすすめです。

消費生活センターから

シマツタ！コマツタ！そんな時 消費生活センターへ相談

◆開設日 月～金曜日（祝日は除く）
◆開設時間 8:30～17:00

☎ 0287-63-7900

は一〇六件で二一件増加しました。

苦情相談の減少した主な要因は架空請求・不当請求が大幅に減少したためです。

苦情の多い商品をみると、多重債務等の融資サービスが第一位で一九三件、苦情相談

全体に占める割合が年々増加しています。

第二位は運輸・通信サービスで一一六件、利用した覚え

のない有料情報サイト、アダルトサイトにつながり高額な

利用料を請求された等の相談です。

第三位は商品一般で三九件、身に覚えのない債権について

連絡を求めるハガキや封書、電子メール等で送付される

架空請求で、激減してきた

ものの業者名や名目を次々と変えてきています。

悪質業者は、あの手この手で消費者を狙っています。

悪質商法などの被害で困ったときは、できるだけ早く相談してください。

出前講座のこな内

消費生活センターでは、悪

質商法に騙されないための出前講座を行っています。

高齢者グループ・女性団体・

サークル・高等学校などを対象に、無料で講師を派遣しま

す。

相談事例に基づいた対処方

法をわかりやすく解説します

ので、お気軽にご利用ください。

◇曜日 月曜日～金曜日（祝日は除く）

◇所要時間 一時間～一時間三十分

◇申し込み先 消費生活センター

☎ 0287-63-7900

多重債務相談ご案内

借金問題はさまざまな方法により必ず解決できます。

センターでは相談をもとに情報を整理し、法律専門家等

を紹介し、解決への橋渡しをします。

一人で悩まないで早く相談してください。

編 集 後 記

梅雨が長く、真夏の空と対面できない日々が続き、立秋を過ぎてやっと太陽が照り出しました。消費者だより第9号をお届けします。

今回は、私たち9つの消

費者団体が参加している消

費生活推進連絡会の那須塙

原クリーンセンター施設見

学の様子や感想などを載せました。

新聞によると、栃木県で

は、地球温暖化防止への取

り組みとして「レジ袋無料配布の中止」を進めることを決めたようです。来年からレジ袋も有料化となり、

私たちのエコへの意識も高まつてくるのではないかと思いま

す。

ごみをどう減らすかは、

私たちの毎日の生活スタイルと密接につながっています。

ごみをどう減らすかは、

私たちの毎日の生活スタイルと密接につながっています。